

外国人のお客様にも快適にご利用いただける環境の充実を目指します

2019年7月29日

JR四国では、外国人のお客様にも快適にご利用いただけるよう、別紙1のとおり様々な取り組みを行っています。今年度は、国土交通省の観光振興事業費補助金（公共交通利用環境の革新等事業）等も活用（以下の下線部）しながら整備を行う予定で、今後も利便性の向上を目指して環境整備に努めてまいります。

1 ICカードご利用駅を拡大します

別紙2「観光地へのアクセス駅で新たに「ICOCA」がご利用できるようになります！」のとおり

2 無料公衆無線LANを拡大します

別紙3「無料公衆無線LANの整備について」のとおり

3 外国語等による情報を充実します

(1) ウェブサイト等

- ・ 列車走行位置情報サービスを3言語（中国語（簡体字、繁体字）、韓国語）追加し5言語対応

(2) 駅・車両等

- ・ 後免駅のLED発車標を2言語（日本語、英語）対応に整備
- ・ 列車運行情報、列車走行位置情報サービスに簡単にアクセスできるQRコードを特急列車の全席座席背面テーブル、高松駅～伊予西条駅間一部の普通列車に掲出



座席背面テーブルに掲出するQRコード

4 洋式トイレを整備します

(1) 駅

- ・ 新規整備 栗林駅
- ・ 追加整備 八幡浜駅、土佐山田駅、志度駅、阿南駅、鴨島駅

(2) 車両 2000系6両、2700系16両

※ 予讃線の特急「宇和海」、土讃線の特急「南風」「しまんと」「あしずり」および高徳線の特急「うずしお」の整備車両が増えます。

5 車両の荷物置き場を設置します

2700系16両

※ 土讃線の特急「南風」「しまんと」「あしずり」、高徳線の特急「うずしお」の一部の列車に設置します。

6 車内のコンセントを整備します

2700系16両の全席

※ 土讃線の特急「南風」「しまんと」「あしずり」、高徳線の特急「うずしお」の一部の列車に整備します。

7 観光列車「志国土佐 時代（トキ）の夜明けのものがたり」を導入します

2020年春運行開始予定

外国人のお客様にも快適にご利用いただける環境整備の主な取り組み

	これまでの取り組み	今年度の予定
ICカード	13駅 予讃線 高松駅～多度津駅間	7駅 予讃線 詫間駅、観音寺駅 土讃線 善通寺駅、琴平駅 高德線 栗林公園北口駅、栗林駅、屋島駅
無料公衆無線LAN	【駅】 38駅（他提供者の無料公衆無線LAN整備を含みます。） 【車両】 8000系45両、8600系17両 ※ 予讃線の特急「しおかぜ」「いしづち」の全列車でご利用いただけます。	【駅】 4駅 土讃線 旭駅、朝倉駅、伊野駅、須崎駅 【車両】 2600系4両、2700系16両 ※ 土讃線の特急「南風」「しまんと」「あしずり」、高德線の特急「うずしお」の一部の列車でご利用いただけます。
外国語等による情報	【ウェブサイト等】 ・ 列車走行位置情報サービス（日本語、英語） ・ 列車運行情報（5言語（日本語、英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語） 【駅・車両等】 ・ 駅（17駅）のLED発車標による情報提供 ・ 列車運行情報、列車走行位置情報サービスに簡単にアクセスできるQRコードを駅の発車時刻表やポスター等に掲出 ・ 駅・ワープ支店の係員、車掌（しおかぜ、いしづち、マリンライナー）によるタブレットを活用した案内 ・ 駅係員等（高松駅、松山駅、徳島駅、高知駅、琴平駅、伊予灘ものがたり、四国まんなか千年ものがたり）による音声翻訳機「ポケットーク」を活用した案内 ・ 肉声による英語の車内放送実施（特急列車等の一部の停車駅）	【ウェブサイト等】 ・ 列車走行位置情報サービスを3言語（中国語（簡体字、繁体字）、韓国語）追加し5言語対応 【駅・車両等】 ・ 後免駅のLED発車標を2言語（日本語、英語）対応に整備 ・ 列車運行情報、列車走行位置情報サービスに簡単にアクセスできるQRコードの特急列車の全席座席背面テーブル、高松駅～伊予西条駅間一部の普通列車に掲出
洋式トイレ	【駅】 55駅（自治体整備のトイレを含みます。） 【車両】 8000系17両、8600系14両、2000系8両、2600系4両 ※ 予讃線の特急「しおかぜ」「いしづち」の全列車、予讃線の特急「宇和海」、土讃線の特急「南風」「しまんと」「あしずり」および高德線の特急「うずしお」の一部の列車に整備しています。	【駅】 新規整備 栗林駅 追加整備 八幡浜駅、土佐山田駅、志度駅、阿南駅、鴨島駅 【車両】 2000系6両、2700系16両 ※ 予讃線の特急「宇和海」、土讃線の特急「南風」「しまんと」「あしずり」および高德線の特急「うずしお」の整備車両が増えます。
車両の荷物置き場	8600系7両（3両編成に1カ所、2両編成に1カ所） ※ 予讃線の特急「しおかぜ」「いしづち」の一部の列車に設置しています。	2700系16両 ※ 土讃線の特急「南風」「しまんと」「あしずり」、高德線の特急「うずしお」の一部の列車に設置します。
車内のコンセント	8600系17両、2600系4両の全席 8000系23両のパソコンテーブル設置席 ※ 予讃線の特急「しおかぜ」「いしづち」の全列車、高德線の特急「うずしお」の一部の列車に設置しています。	2700系16両の全席 ※ 土讃線の特急「南風」「しまんと」「あしずり」、高德線の特急「うずしお」の一部の列車に整備します。



観光地へのアクセス駅で新たに「ICOCA」がご利用できるようになります！

2019年7月29日
四国旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社

四国旅客鉄道株式会社（以下、「JR 四国」）と西日本旅客鉄道株式会社（以下、「JR 西日本」）は、新たに JR 四国管内の 7 駅において、IC カード乗車券「ICOCA」のサービスを導入することに合意しましたのでお知らせします。

現在、JR 四国では香川県内 13 駅（高松駅～多度津駅）で IC カード乗車券「ICOCA」のサービスをご利用いただけますが、この度、訪日外国人旅行者の来訪が特に多い観光地へのアクセス駅に対して、以下のとおり IC カード乗車券のサービスを導入いたします。

1 新たに ICOCA がご利用できる駅（別表）

予讃線 詫間駅、観音寺駅
土讃線 善通寺駅、琴平駅
高德線 栗林公園北口駅、栗林駅、屋島駅
合計 7 駅

2 提供するサービス

- ・ICOCA 及び全国相互利用対象の IC カード乗車券での入出場及びチャージ
- ・ICOCA の発売、払い戻し

※栗林公園北口駅及び屋島駅ではチャージはできません。

※今回の追加導入駅についても ICOCA 定期券の利用及び発売は行いません。

3 実施時期

2020年3月頃

4 その他

- ・具体的なサービス開始日等、詳細については決定次第お知らせいたします。
- ・ICOCA のほか、全国相互利用対象の IC カード乗車券（Kitaca・PASMO・Suica・manaca（マナカ）・TOICA・PiTaPa・はやかけん・nimoca・SUGOCA）もご利用いただけます。

「K i t a c a」は、北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「P A S M O」は、株式会社パスモの登録商標です。

「S u i c a」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「m a n a c a (マナカ)」は株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。

「T O I C A」は、東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「P i T a P a」は、株式会社スルッとKANSAIの登録商標です。

「I C O C A」は、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「はやかけん」は、福岡市交通局の登録商標です。

「n i m o c a」は、西日本鉄道株式会社の登録商標です。

「S U G O C A」は、九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。

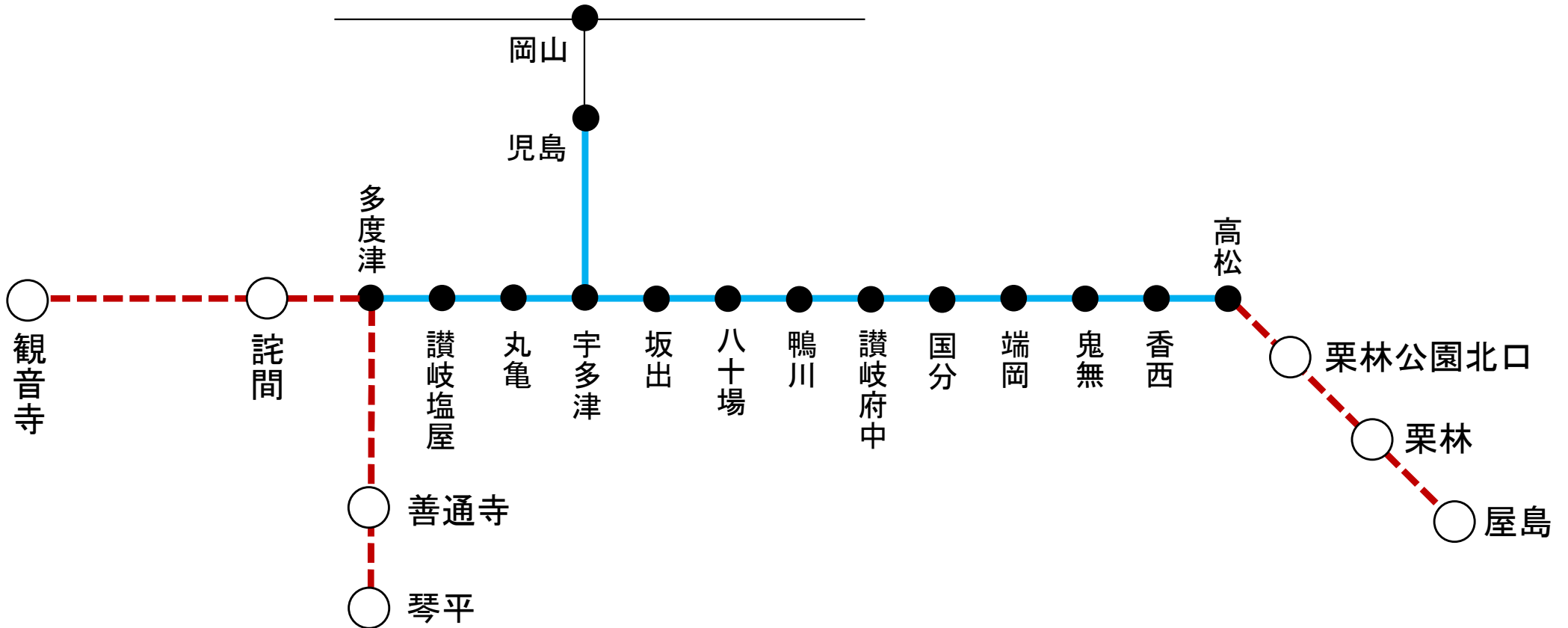
別表

JR四国での導入エリア

凡例

- : 既存のJR四国での導入エリア
- - - : 追加エリア
(○の駅のみ利用可能)

※下記エリアとJR西日本のICOCAエリアへまたがって乗車される場合は発駅からの営業キロが200km以内のご利用となります。



無料公衆無線LANの整備について

1 駅

(1) 対象駅

土讃線 旭駅、朝倉駅、伊野駅、須崎駅

(2) 時期

9月28日（土）の窓口営業開始にあわせてサービス開始

2 車両

(1) 対象車両

2600系4両、2700系16両

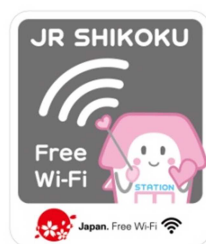
※ 土讃線の特急「南風」「しまんと」「あしずり」、高徳線の特急「うずしお」の一部の列車でご利用いただけます。

(2) 時期

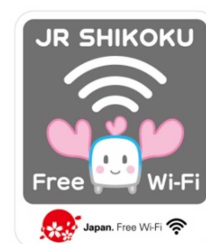
- ・ 2600系については、9月28日（土）以降、順次サービスを開始（年内に工事完了予定）
- ・ 2700系については、9月28日（土）の定期運用開始にあわせてサービスを開始

3 その他

- (1) サービスを提供している駅・車両には、以下のステッカーを掲出しています。



駅 SSID:JR-SHIKOKU_Station_Wi-Fi



車両 SSID:JR-SHIKOKU_Train_Wi-Fi

- (2) 詳しいご利用方法については、JR四国ホームページをご確認ください。
(http://www.jr-shikoku.co.jp/02_information/wifi/index.html)